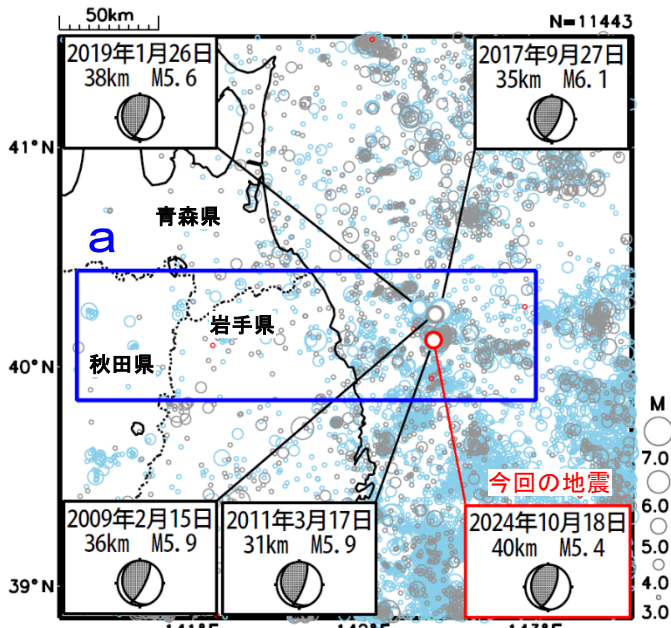


10月18日 岩手県沖の地震

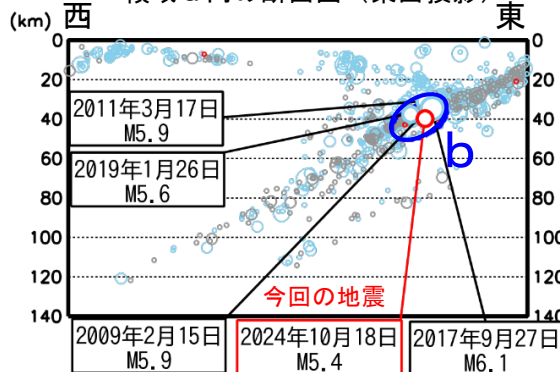
震央分布図

(1997年10月1日～2024年10月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 3.0$)

○ 1997年10月1日～2011年2月28日 ○ 2011年3月1日～2024年9月30日
● 2024年10月1日以降 図中の発震機構はCMT解を示す



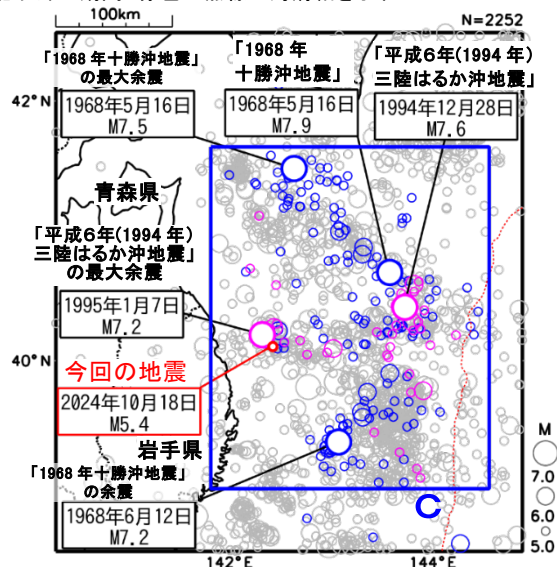
領域a内の断面図（東西投影）



震央分布図

(1919年1月1日～2024年10月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

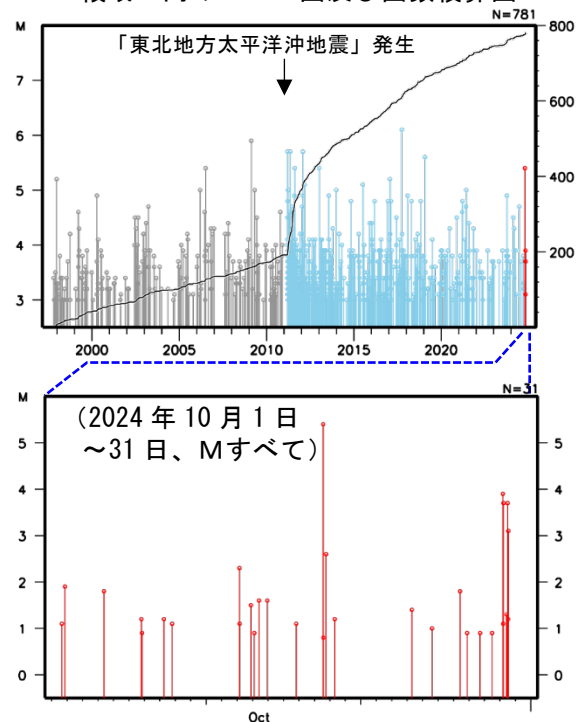
○ 1968年5月1日～7月31日 ○ 1994年12月1日～1995年2月28日 ○ 2024年10月1日以降
○ 上記以外の期間 赤色の点線は海溝軸を示す



2024年10月18日13時38分に岩手県沖の深さ40kmで $M 5.4$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。今回の地震の震源付近では、30日に $M 3.9$ の地震が1回、 $M 3.7$ の地震が2回（いずれも最大震度1）発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発で、 $M 5 \sim 6$ 程度の地震が時々発生しており、2017年9月27日には $M 6.1$ の地震（最大震度4）が発生した。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1968年5月16日に「1968年十勝沖地震」（ $M 7.9$ 、最大震度5、死者52人）や、1994年12月28日に「平成6年（1994年）三陸はるか沖地震」（ $M 7.6$ 、最大震度6、死者3人）が発生するなど $M 7$ を超える地震が時々発生している（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図

